

「良心・表現の自由を!」声を上げる市民の会

「日の丸・君が代」強制反対!
渡辺厚子さんらの処分撤回!

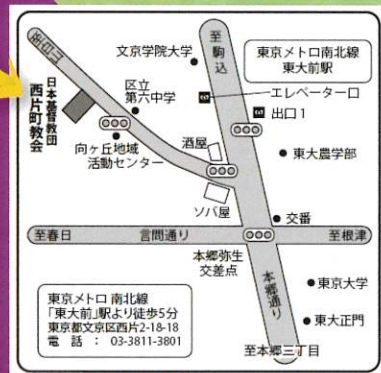
5月10日(土)

日時:2025年 5月10日(土)
13時30分~16時30分

ファイナル集会

場所:日本基督教団 西片町教会
東京都文京区西片2-18-18

「『良心・表現の自由を!』声を上げる市民の会」は22年間の活動に区切りをつける集会を開催します。会は、2002年「日の丸・君が代」強制反対の絵ブラウスを着用したという理由で「戒告」処分を受け、その後起立拒否による「減給」「停職」処分を受けた渡辺厚子さんの処分撤回、強制ストップをめざして闘ってきました。その中で渡辺処分の取り消し、強制中止の国際勧告など成果を得ることができました。共に闘ってきた皆様に感謝するとともに全処分撤回に向けた新たな闘いを目指し、集会には島菌進さん、鄭榮桓さん、朴保さんをお迎えします。ふるってご参加ください!



しまぞのすすむ

島菌進さん

[講演]

「国家神道と『日の丸・君が代』の強制
—教育の儀礼システム—」



プロフィール
1948年生まれ。宗教学者。大正大学地域構想研究所客員教授。龍谷大学客員教授。上智大学グリーンケア研究所客員所員。東京大学名誉教授。NPO東京自由大学学長。宗教学をベースに、死生学やスピリチュアリティなど境界を超えて幅広い活動を精力的に展開している。世界平和アピール七人委員会委員。「君が代」裁判で意見書を執筆。

プロフィール
POE Peace On Earth 朴保の父は韓国人、母は日本人。1979年広瀬友剛の名でワーナーからデビューしたが、翌年朴保に改名。原爆の図・丸木美術館でコンサートを開催。83年渡米しBig-Mountainで集会コンサート、ネヴァダの核実験場跡で『HIROSHIMA』を歌うなど西海岸の音楽シーンと平和運動に於いて注目を集めた。帰国後は、映画への曲提供、音楽監督、福島原発事故による子ども救済の為、豪州でアルバム制作、寄付活動を展開。2022年LPアルバム「雨に咲く花」は、サラリーマンが民族(朝鮮)学校の女学生の制服(チマチョゴリ)を剃刀で裂いたという事件を主題にした。アイノモシリ1万年祭、ワンコリアフェス、8月の広島で被爆追悼ライブ、沖縄基地反対等、現在も精力的に活動中。

チョンヨンファン

鄭榮桓さん

「植民地支配責任と戦後日本」



プロフィール
1980年生まれ。明治学院大学教養教育センター教授(歴史学)。明治学院大学法学部卒、一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了(社会学博士)。『歴史のなかの朝鮮籍』(以文社、2022年)、『忘却のための「和解」』(帝国の慰安婦)と日本の責任』(世織書房、2016年)、『朝鮮独立への隘路 在日朝鮮人の解放五十年史』(法政大学出版局、2013年)など。

[ライブ]

パクポー

朴保さん



資料代 500円

主催:「良心・表現の自由を!」声を上げる市民の会
連絡先: 〒176-0001練馬区練馬1-16-16土田コーポ101
サポート練馬 練馬全労協気付 TEL090-2836-2072